

ABC 380 B - Hurdle Parsing

hiragn

2024 年 12 月 12 日

1. 問題の概要

|---|---|---|---| のような | と - からなる文字列が与えられる。
連続する - の個数のリストを作れ。

https://atcoder.jp/contests/abc380/tasks/abc380_b

「| を区切り文字として文字列を分割する」「| のインデックスをもとに計算する」の 2 通りの方法で解いた。

2. | を区切り文字として文字列を分割する

StringSplit を使うと文字列を分割できる。

```
1 In[] := Clear["Global`*"];
2 s = "|---|---|---|---|";
3 StringSplit[s, "|"]
4
5 Out[] = {"---", "-", "---", "-", "---"}

```

あとは StringLength で長さを求めれば終わり。

```
1 In[] := Clear["Global`*"];
2 s = "|---|---|---|---|";
3 ans = StringLength /@ StringSplit[s, "|"]
4
5 Out[] = {3, 1, 4, 1, 5}

```

3. | のインデックスをもとに計算する

たとえばインデックス 1 と 5 の位置に | があったら、その間の - の個数は

$$(5 - 1) - 1 = 3 \text{ 個}$$

で求められる。これを一般化して「| のインデックスを求める」→「差分をとる」→「1 を引く」で解ける。

```

1 In[]:= Clear["Global`*"];
2 s = "|---|-|----|-|-----|";
3 ans = Differences[First /@ Position[Characters@s, "|"]] - 1
4
5 Out[]= {3, 1, 4, 1, 5}

```
